

子育て中の親御さんへのメッセージ

子どもの教育・しつけって何が正解?

お子さんを素敵な大人に育てるのは 何よりも親御さんの愛情!

子どもの教育で悩んでいるお母さんも多いのではないでしょうか。毎日同じことを何回も言っている、怒りすぎていないか、厳しすぎるのか、逆に甘やかしすぎのではないか。

各種介護サービスを展開するウエルビーイング佐藤社長にお話しをお伺いしました。



株式会社ウエルビーイング

代表取締役社長 佐藤健司さん

「養い成長させる→養育する、能力が伸びるよう教え導く」と。手をかけ、見本となり、やらせ、褒め、更に教え・鍛え、人として、社会人として通用・適用するようにすることです。子どもにとって家庭は最小の社会的組織。考え方や感情、社会性、協調性、自覚と責任、義務やルール、礼節を教え導く場です。

また、何のために勉強するのか?に親として明確に答えられますか?もし答えが見つかなら「どんな人にならたいのか。将来どんな職業に就きどんな生き方をするのか悩んだ時に、多くの選択肢があるのと、選択の余地がないのとどちらがいいか?」こう聞いてみてください。勉強は多くの選択肢と可能性を養つため、そしてその過程で必ず想像力が身に就くのだと。

試験を例にすると自分の知識レベルや理解力を計り示されることで、何をどうどんな方法で行えばよいかを考える、これこそが成長です。失敗した時、後悔の種にしない。自己反省と自己改革

のチャンスです。失敗により全てを失くす訳ではなく、失敗からしか学べないこともあります。成長とは気づきの連鎖です。

例えばよく団にする光景で、レストランで椅子にじっとしていらぬレストランの中を行ったり来たりしながら飯を食べている子がいます。お母さんは叱ると泣いてかわいそだだからと遊んでいる子どもが戻ってくると口にご飯を運んであげていたのです。そして、その母親は子どもに「周りの人に怒られちゃうから静かにしようね」と注意をしました。

この中で2点私が思うことは、椅子に座ってご飯を食べることを教えない方がかわいそうなのではないか。これは甘やかしなのでは。もう1点は周りに怒られるから静かにしないといけないのか。これは叱られる目的が違うのではないか。

例えば先ほどのレストランの子どもに対しても怒られるから静かに」と言うのは叱る目的が違います。レストランで静かにするのは社会のルールだからです。怒られるからしてはいけないというの子どもは本来の叱られる意味が理解できず、怒る人がいなければいいのか。と理解するのではないでしょか。

「叱る」と「怒る」の違いはなんでしょうか。
叱るは相手に気づきを与えることを目的としている」と、怒るは相手に感情をぶつけること。子育てに必要なのは叱ります。

やかす前にぜひ他の方法はないかを考えてみてはどうでしょうか。

—甘えさせると甘やかし

「甘えさせる」と「甘やかし」の2つの言葉の違いが分かりますか。

甘えさせるというのは、泣いている赤ちゃんを抱っこしてあげる、「抱っこして」と甘える子どもの欲求に答えてあげること。自分が大切な存在だと認識できることがあります。

一方の甘やかしは物やお金を欲しがってそれを与えること。また、親の都合でそれをさせてしまうこと。レストランの子どもにお母さんが怒らずそのまま「飯をあげていたのは、その場で泣かれたくない、自分がゆっくりご飯を食べたいからではないでしょうか。これが甘やかしです。甘

くましいかない」とも多いと思います。しかし、子どもたちが素敵な人生を送れるように日々子育てを頑張っているお父さん、お母さんを子どもは見ていました。きっと日々の頑張りが素敵なお子さんを育ててくれることでしょう。

介護の事なら、お任せください!

株式会社ウエルビーイング TEL.027-386-8700 高崎市井野町376番地

- サービス付高齢者向け住宅 ○ケアビレッジ・ウエルビ井野
- 住宅型有料老人ホーム ○ウェルビ・浜川 ○セカンドステージ・壱番館 ○ウェルビ・岩井の丘 ○ウェルビ・中栗須
- 通所介護(デイサービス) ○ウェルビ・八千代 ○ウェルビ・井野
- 訪問介護 ○ウェルビ・寺尾 ○ウェルビ・井野 ○居宅介護支援事業所(ケアマネ) ○ケアマネジメント ミシオン

